赤穂線ワーキングチームの活動状況

令和５年８月２５日

赤穂線WT

岡山市・備前市・瀬戸内市・岡山県
備前県民局・ＪＲ西日本岡山支社

赤穂線ＷＴの概要

○構成メンバー

岡山市、備前市、瀬戸内市、岡山県、備前県民局、ＪＲ西日本岡山支社

○開催状況

第１回WT　開催日：令和４年１０月２７日（木）

第２回WT　開催日：令和４年１２月１２日（月）

第３回WT
・開　催　日：令和５年５月２２日（月）
・協議内容等：取組実績の共有
　　　　　　　現状の課題

第４回WT
・開　催　日：令和５年７月２７日（木）
・協議内容等：パーソントリップ調査結果の共有
　　　　　　　利用促進のアイデア出し

取組実績(令和４年12月～令和５年４月にかけて実施)

○チラシ(赤穂線サポートブック)の作成・配布

　折りたたむと、鉄道通学に役立つ情報をまとめた「サポートブック」になるチラシを作成し、沿線の高校を通じて生徒に配布

○ポスターの掲示

　学校の最寄り駅(西大寺駅、邑久駅、香登駅、西片上駅)にポスターを掲示し、高校生の利用が地域の大切な行動手段である鉄道を守ることにつながることを啓発

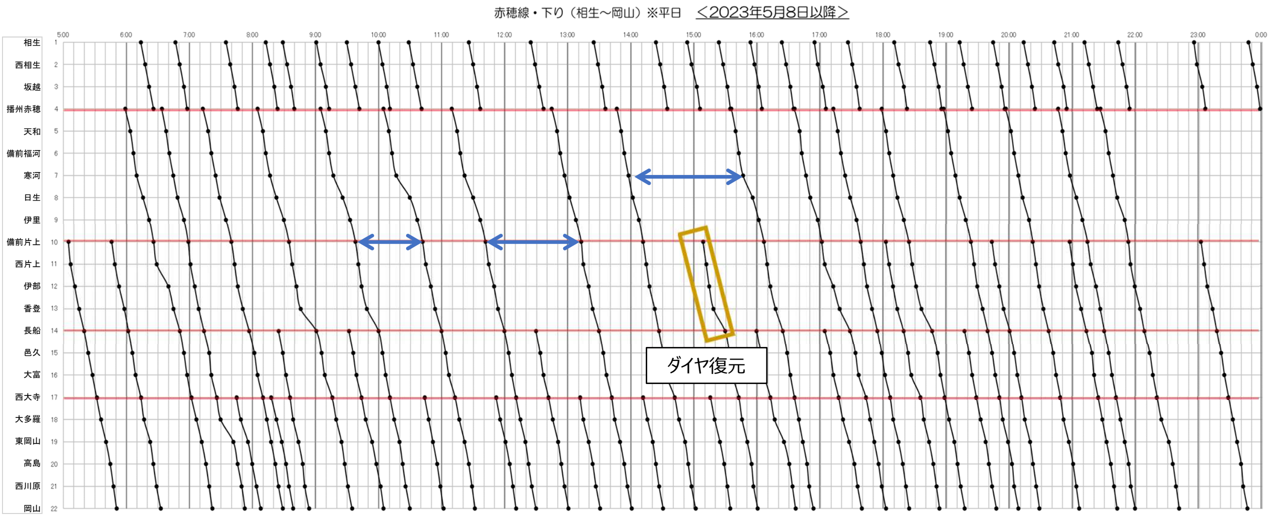
○通学定期券の出張販売

　備前緑陽高校、邑久高校において、新一年生を対象とした通学定期券の出張販売を実施（販売実績：１５１枚）

第３回ＷＴでの検討概要

○現状の課題

　令和５年５月８日には、ダイヤの一部復元があったものの、１時間以上間隔が空く時間帯が多くある状況



→昼間の利用(希望)者を増やすことにより復便を目指す取組を検討

第４回ＷＴでの検討概要

○パーソントリップ調査結果の共有

【結果概要】
・平日に赤穂線を利用する方の目的の約６割が通学、３割が通勤
・備前市在住者や瀬戸内市在住者の平日の主な移動手段は自家用車

○利用促進策のアイデア出し

①駅周辺での高校生などの居場所づくり（電車の待ち時間対策）

②地元企業へのアンケート調査（通勤利用者を増やす方策を探る）

③集客力のある施設への交通手段としてPR(パンフレットの作成など)

➡今後、実施する事業を選定し、具体的な調整を始める

その他の取組（令和５年度）

○岡山市

・西大寺駅に接続しているデマンド型乗合タクシー利用者へ赤穂線利用促進に向けた周知活動（角タク：角山地区）

・バス運行事業者へ鉄道への乗り換えを考慮した時刻設定の要望活動を行う。

・岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業

・庭瀬駅北口駅前広場整備事業

・高島駅南口駅前広場整備事業

岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業（イメージ図）

その他の取組（令和５年度）

○備前市

・備前市内の作家・窯元が協力店として参加する「備前焼フェア」を開催

・かきシーズンPR事業として、JR赤穂線沿線地域牡蠣プロモーションを実施予定

・8・9月にJR伊部駅前またはJR日生駅前からトゥクトゥクを運行

備前焼フェア

トゥクトゥク

その他の取組（令和５年度）

○瀬戸内市　JR駅前等整備事業

邑久駅
Ｈ２９～Ｒ６年度

・駅前広場の整備
・駐輪場、駐輪場の整備
・アクセス道の整備
・トイレのリニューアル

長船駅
Ｈ２９～Ｒ５年度

・駅前広場の整備
・駐輪場、駐輪場の整備
・アクセス道の整備
・トイレのリニューアル

大富駅
Ｈ２９～Ｒ５年度

・駅舎のバリアフリー化
・駅前広場の整備
・駐輪場、駐輪場の整備
・アクセス道の整備
・トイレのリニューアル

※邑久駅完成イメージ図

○備前県民局

・兵庫・岡山県際交流事業実行委員会（構成：備前・美作県民局、兵庫県西播磨県民局）において、駅の近辺で楽しめる観光スポットを紹介する「西播磨・備前・美作じゃらん～ガタゴト行こう。家族でのんびり列車旅～」を作成（8月）

・首都圏と関西圏のメディアやインフルエンサーを対象に、観光列車「La Malle de Bois (ラ・マル・ド・ボァ)」を利用した観光体験ツアーを実施（9月）

・JR赤穂線沿線地域活性化連絡会議（構成:備前県民局、兵庫県西播磨県民局、沿線市(備前・瀬戸内・相生・赤穂)、JR西日本等）において、沿線地域でスパイスカレー等を提供する店舗にスポットをあてたリーフレットを作成し、SNSやWEBと連携して情報発信（9月中旬～）。 沿線地域共通の特産物である牡蠣のPRポスター・チラシを作成し、主要駅等に掲示・配架（11月～）